



平成 18 年 11 月 10 日

各 位

会社名 株式会社メガネトップ
 代表者名 代表取締役社長 富澤昌三
 (コード番号 7541 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営統括本部長 辻 邦彦
 (TEL. 054-275-5000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成 18 年 8 月 22 日に公表した平成 19 年 3 月期中間期及び通期の業績予想の修正について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,400	1,000	470
今回修正予想 (B)	16,466	1,421	775
増減額 (B - A)	66	421	305
増減率 (%)	0.4	42.1	64.9

(2) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	32,400	2,000	960
今回修正予想 (B)	32,466	2,421	1,265
増減額 (B - A)	66	421	305
増減率 (%)	0.2	21.1	31.8

2. 平成 19 年 3 月期個別業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	13,600	740	1,390
今回修正予想 (B)	13,641	1,016	1,440
増減額 (B - A)	41	276	50
増減率 (%)	0.3	37.3	3.6

(2) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	29,500	1,770	1,880
今回修正予想 (B)	29,541	2,046	1,930
増減額 (B - A)	41	276	50
増減率 (%)	0.1	15.6	2.7

3. 修正の理由

当中間期は来店客数が大幅に増加したことから売上高は堅調に推移し、ほぼ計画通りとなりました。その主な要因は、昨年から展開している「多種類レンズ（薄型レンズ・遠近両用レンズ）から無料で選べるセット販売」や「レンズ加工 25 分スピードお渡し」などの企画がお客様にご好評をいただいていることと考えられます。利益面では、諸経費を計画以上に圧縮できたことから経常利益・中間純利益ともに予想を上回る見通しとなりました。

下期につきましては、新業態「眼鏡市場」の立ち上げなど業績・経費両面で不確定要素が多いため、業績予想は従来通りとしております。

以 上